

第3学年 道徳科学習指導案

日 時：令和4年2月4日（土）

学 級：3年1組（男子17名 女子16名）

授業者：柴田 さきえ

1 主題名 自分らしさ A個性の伸長

2 教材名 「じゃがいもの歌」（新訂 新しいどうとく3 東京書籍）

3 本時のねらい じゃがいもを選びながら、友達と自分の個性に目を向け始めた主人公と自分を重ねて考え、自分のよさを伸ばしていこうとする心情を育てる。

4 本時の展開

	学習活動 ○主な発問	・指導上の留意点★評価
導 入	1 じゃがいもを見て、思ったことを話し合う。 ○このじゃがいもはどんなふうに見えるでしょう。 ・つるんとしてボールみたい。 ・でこぼこがあって顔に見えるよ。	・じゃがいもの写真を見せ、学習への興味づけをし、自分との関わりで考えられるようにする。
展 開	2 教材「じゃがいもの歌」を読み、思ったことを話し合う。 ○1つ1つのじゃがいもを見て、さとしはどんなことに気付いたのでしょうか。 ・全部同じだと思っていたけれど、違っている。 ・1つ1つ違う顔を持っている。 ○とおるのことを考えながら、くすりと笑ったさとしはどんな気持ちだったのでしょうか。 ・野球の好きなおとるそっくりだ。 ・泥だらけでも、元気いっぱいだな。 ・とおるは、よく注意されるけれど、優しいところもあるよ。 ◎いつの間にか歌いながら、じゃがいもを選んでいるさとしは、どんなことを考えていたと思いますか。 ・こんなにたくさんいるのに、1人1人違っているな。 ・僕のよさって何かな。	・それぞれの個性に気付いたさとしの楽しさに共感できるように、導入で見せたじゃがいもを用いる。 ・補助発問として、とおるはどんな子なのかを問い、いろいろな面から考えることで、一人一人の長所に意識が向くようにする。 ・楽しく歌うさとしの気持ちを考え、吹き出しに書けるようなワークシートを用意する。 ★一人一人に個性があることに気付いたり、「自分らしさ」について考えたりしているさとしの気持ちを考えいる学習状況を把握する。
	3 自分を振り返って、自分らしさや自分のよさについて考える。 ○どんなことが自分らしさや自分のよさだと思いますか。 ・お父さんと目や鼻が似ているところ。 ・小さい子のお世話が好きなところ。 ・本が好きで、いろいろなことを調べたくなる所。 ・毎日、外で友達と体を動かして遊ぶところ。	・自分らしさを見つめ、ワークシートに書く時間を取る。なかなか書けない児童には、事前アンケートの結果を活用して、友達から見たその子のよさを知らせたり、これまで頑張ってきたことを思い出したりできるようにする。 ★自分を振り返り、自分らしさや自分のよさを考えている学習状況を把握する。（ワークシート）
終 末	4 教師の説話を聞く。 ○教師から見た1人1人のよいところを話す。	

